|  |  |
| --- | --- |
| **学校経営推進費　評価報告書（１年め）** | |
| **１．事業計画の概要** | |
| **学校名** | 大阪府立平野支援学校 |
| **取り組む課題** | 生徒の自立を支える教育の充実 |
| **評価指標** | ・学校教育自己診断における学校満足度の向上  ・地域連携と外部への情報の発信 |
| **計画名** | 質の高い教育をみんなに～音楽で育むライフキャリア～ |
| **２．事業目標及び本年度の取組み** | |
| **学校経営計画の**  **中期的目標** | １．質の高い教育の提供  （１）キャリア教育の構築と推進（R４）学校経営推進費事業　質の高い教育をみんなに ～音楽で育むライフキャリア～  児童生徒の持続可能なライフスタイルの創造をめざした「ライフキャリア」を重点とする教育の研究・実践を進め「ひらのスタンダード」を作る |
| **事業目標** | * 重度重複障がい児のキャリア教育（ライフキャリアの育成）として「音楽療法」を導入した指導法の確立 * 音楽療法を導入した指導による「特色ある地域支援」を確立し、地域支援の充実と拡大を図る |
| **整備した**  **設備・物品** | 音楽療法で使用する楽器（約50種類）、楽器収納棚及びケース、楽器運搬用スーツケース |
| **取組みの**  **主担・実施者** | 音楽療法士資格所有教諭、およびティームティーチングで取り組む教員複数名  キャリア教育プロジェクトチーム、研究・支援部、共同研究者（音楽療法士資格所有の大学教授） |
| **本年度の**  **取組内容** | ・高等部の授業「身体活動」での実践  ・音楽療法で使用する曲のうち20曲についての評価票（HIRANO SMCｓ）の作成及び試行  ・音楽療法セミナーの開催（校内３回）  ・共同研究者による授業視察及び指導助言及び協議  ・評価方法や普及促進等について、キャリア教育PT及びチームSMCｓで検討  ・地域支援での実施（小学校２校、のべ３回）  ・本校HPに資料や楽器等の紹介記事を掲載 |
| **成果の検証方法**  **と評価指標** | ①保護者向け学校教育自己診断「学校はホームページ等を活用して積極的に情報を発信」の肯定的回答率を85％（令和３年度83％）、「教職員は子供の障がいを正しく理解して指導」を93％（令和３年度91％）にする。  ②音楽療法による地域支援の実施校数を２校以上にする。 |
| **自己評価** | ①評価指標の保護者向け学校教育自己診断「学校はホームページを活用して積極的に情報を発信」の肯定的回答率は76.1％で目標の85％を下回った。 （△）  同じく「教職員は子どもの障がいを正しく理解して指導」の肯定的回答率は95.7％で目標の93％を上回った。 （○）  ②地域支援（出前授業）は、当該学級の児童及び教員から大好評であった。実施した２校のうち１校については、当該校からの要望を受けて２回実施した。 （○）  ・高等部の授業実践において、生徒の良好な反応や体の動きを引き出すことができた。また、通年で実践したことにより、生徒の反応等が偶発的なものではないことを確認できた。  ・音楽療法セミナーにおいて、実施方法をワーク形式で伝達したことにより、本校教員の音楽療法への認識を広めることができた。また「身体活動」以外の授業においても導入して実践することができた。  ・音楽療法を教育現場でいかにして汎化させるか、という課題について共同研究者と検討した。その助言等により次年度の方向性や方法を見出すことができた。 |
| **次年度に向けて** | ・高等部の授業で通年で実践し、近畿地区音楽教育研究会大阪大会において研究授業を行う。  ・他学部の授業において実践できるように、例示としての実践場面の動画を作成する。  ・評価票やキャリアプランニングマトリックスとの関連等を検討し、教育現場での汎化について検証する。  ・共同研究者の協力を得て、本校の夏季公開講座にてHIRANO SMCｓの実践・研究報告を行う。  ・地域支援での実施の拡大とともに、出前授業にとどまらず、地域の小学校等の教員が実践できるように支援していく。  ・HPの紹介記事をより具体的な内容にする等、情報発信を充実させる。 |

**３．事業費報告**

